

災害ボランティアセンター設置・運営・支援のご報告 & お力添えいただいたすべての皆さまへ

(福)沼津市社会福祉協議会では、令和5年6月2日(金)の大雨災害を受け、「沼津市災害ボランティアセンター」を設置し、被災された方々への支援と困りごとの相談を行いました。8月30日(水)の活動をもって、沼津市災害ボランティアセンターにご相談いただいていた全ての困りごとの支援が完了いたしました。延べ350名以上のボランティアの皆さまにご協力いただき、196件の支援を完了させることができました。

活動の主な内容は、家の中の片付けや掃除、家財やゴミの搬出の他、床下の泥の洗浄や乾燥等専門的な依頼もあり、これまで全国各地の災害現場で活動されてきた技術系災害ボランティアの皆さまにもご協力いただきました。

また、県内企業や団体の皆さまより、多くの物資の支援をいただいたり、赤い羽根共同募金の浄財より災害ボランティアセンターの運営や活動に必要な資機材などの購入に充てるための支援金を助成していただいたり、地域住民ほか多くの皆さまからたくさんの温かい応援や優しいお言葉、お心遣いの数々に、どれだけ助けられたかわかりません。

無事やり遂げられたのも、ひとえに多方面よりご協力くださった皆さまのお力添えのおかげです。今回できた皆さまとの絆を大切にしていきたいと思っております。

ご協力
ありがとう
ございました



技術系災害ボランティアとは

床下の泥の洗浄、乾燥等を行う際に、家を傷つけないように床板を剥がしたり、断熱材を取り除く等、専門的な知識や技術を持って活動するボランティアです。今回の災害では、「しぞ〜か・まめつ隊」「災害ボランティア愛・知・人」「河津桜ボランティアセンター」「災害救援レスキューアシスト」「DRT SHIZUOKA」の皆さまにご支援いただきました。



災害は、誰に・いつ降りかかるのか全く想定できません。そして実際に被災した場合、多くの人は自分の力だけで元の生活を取り戻すことが難しく、地域の人やボランティアなど多くの人の助けを得て初めて復旧に向けて進むことができます。沼津市社会福祉協議会は「ともにつながり、ともにささえあう、元気なまちづくり」を目標に、「誰もが・いつでも・助けを求めること」が自然とできるような地域社会を目指して、皆さまと共に邁進してまいりますので、引き続き皆さまのお力をお貸しいただけますよう、何卒よろしく願い申し上げます。